赤穂民報

発行所
赤穂民報社
赤穂市加里屋駅前町58－18
TEL 43－1886
FAX 46－2626
編集 発行人 広島秀紀

《本号は8ページ》 第2部
赤穂民報はいつも4ページの発行ですが、本号は8ページです。もう一部（4ページ）発行していますのでどうぞご愛読下さい。

アートマイルの成果と展望
ユネスコ本部で発表
世界会議でもプレゼンへ

大町の塩飽隆子さん(60)が代表を務めるNGO「ジャパンアートマイル実行委員会」(JAM)がフランス・パリのユネスコ本部で5日間にわたりアートマイル壁画展を開催。JAMが推進する国際協働学習「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」(通称アートマイル)の成果と今後の展望をアピールした。

異なる国や地域の子どもたちが壁画の共同制作を通して相互理解を深めるアートマイルは、これまで61の国・地域の1103校、3万6864人の児童・生徒が参加。ユネスコが進める「ESD(持続可能な開発のための教育)」に有効な学習プログラムとしてユネスコが奨励している。

壁画展は日本発のプロジェクトを世界に拡大しようと、JAMとユネスコ日本政府代表部が共催。会場に6カ国のアートマイル作品10点を展示し、12月12日から16日まで行われた。

初日のオープニングセレモニーには各国ユネスコ大使、ユネスコ事務局幹部など約80人が出席。塩飽代表が「先の読めないグローバル時代を生きる子どもたちは、次々と起こる新たな問題を世界の同世代と協働して解決していかなければなりません。アートマイルは、子どもたちが世界の人々との協働を原体験するプロジェクトです。対立ではなく、対話を！ 孤立ではなく、協働を！」とスピーチした。

今回の成果発表を受けて、3月にカナダで開かれるユネスコ世界会議でアートマイルについてプレゼンテーションする機会が設けられることとなった。また、フランスでは自国がホスト国となってアートマイルに取り組もうとする声が上がった。

2020年には東京五輪に合わせてアートマイル作品を展示する「オリンピック展」を開催するアプローチも始まっている。塩飽代表は「今回のユネスコでの展示が、日本発のアートマイルが世界の舞台に上がる節目になると考えています。多くの国がホスト国となることで、さまざまな国・地域の子どもたちがより重層的につながり合い、世界の平和につながっていくことを願っています」と語った。


（写真はユネスコ事務局長イリナ・ボコバさんと握手するJAM代表の塩飽隆子さん）

有年牟礼の松田静さん
兵庫県農業賞を受賞
女性や若手の研修功績

農林水産業の振興に多年にわたり貢献した個人・団体をたたえる「兵庫県農業賞」が有年牟礼の農業、松田静さん(58)にこのほど贈られた。

松田さんは昭和56年に就農。夫の光司さん(62)と二人三脚で発芽玄米を餅などに加工した自社ブランド「あか穂の実り」を確立し、平成27年にはモンドセレクションで銀賞を獲得した。また、光都農業改良普及センター管内の女性農業者らで研修グループ「あさがおの会」を立ち上げて資質向上を図るほか、6次産業化に取り組む若手農業者にも自身の経験やノウハウを伝え、地域への農業者の定着にも寄与している。

農業に取り組む理由を「農地を守り、次の世代に引き継ぐため」と語る松田さん。「小規模な家族経営でも何とかやっていける、というモデルになれれば」と話す。「地域に暮らす人たちと生産者が支え合って共に生きていく関係の上に成り立つ農業が理想」といい、「地元の産物を地元の人が手に取ることのできる場を増やしたい」と抱負を語った。

市によると、赤穂市関係で同賞を受賞したのは、平成17年度の米口守さん＝木津＝以来で2人目。（写真は兵庫県農業賞を受賞した松田静さん）

次号は14日

明けましておめでとうございます。1月7日は休刊し、次号は14日(土)に発行します。本年もご愛読くださいますよう、よろしくお願いします。赤穂民報社

永年勤続の優良従業員を表彰

永年勤続の功労を称える赤穂商工会議所(大木善夫会頭)主催の優良従業員表彰式が加里屋中洲の赤穂ロイヤルホテルでこのほどあり、次の38人が表彰を受けた。敬称略。

▽40年以上＝高見幸惠(安部鉄工)松原義章(ロザイ工業)▽30年以上＝奥田茂(太陽鉱工)濱本秀(富士工業所)中村行秀(アコオ機工)山下卓夫(同)弓張和悦(ロザイ工業)水野和子(同)上住直美(かみや製菓本舗)▽20年以上＝三宅良太(赤穂化成)小川昌子(エクセル)岩﨑康弘(アコオ機工)岩崎仁美(同)水谷勝一(同)中田浩(同)久野実(同)平井恭三(同)山本秀和(同)尾崎順一(同)本岡由美(同)佐原学(和光純薬工業)米谷重宏(同)平野裕司(同)小路義弘(ロザイ工業)美濃誠一(同)塩江清江(タテホ化学工業)霜野健児(栄建築)川本哲也(同)木村成敏(同)宮崎恵美(千種建設)▽10年以上＝カイラム・ラート(横山サポートテック)廣田真也(同)砂本鉄也(ロザイ工業)岸本孝志(同)松本和正(同)久田肇(同)有吉鉄政(山本商店)山本真由美(タテホ化学工業)（写真は永年勤続功労を称えた優良従業員表彰式）

プライバシー取り扱い
民生委員の85％悩み
関西福祉大ゼミが調査

赤穂市の民生委員・児童委員を対象にしたアンケート調査で、活動する上での悩みや不安として、「プライバシーにどこまで踏み込んでいいのか戸惑う」との悩みが最多で、回答者の85％に上ったことがわかった。調査を監修した関西福祉大学社会福祉学部の谷川和昭准教授(地域福祉学)は「不安や悩みの解消には、民生委員が集まる毎月の定例会などで問題の共有を図ることが必要ではないか」と指摘している。

アンケート調査は、民生委員の制度創設から100周年にあたる今年、谷川研究室が赤穂市などの協力で実施。無記名方式で106人中98人(男性45人、女性53人)から有効な回答を得た。

集計結果によると、「プライバシーにどこまで踏み込んでいいのか戸惑う」との悩みや不安について、41％が「すこしあてはまる」、44％が「とてもあてはまる」と回答した。

また、別の設問では、「今の活動に、心から喜びを感じることがある」と78％が答えた一方、「こんな活動、もうやめたいと思うことがある」と答えた人が68％あり、やりがいとともに悩みも抱えている二面性がうかがえた。

民生委員は1917年(大正6)に岡山県で設けられた済世顧問制度と翌年大阪で発足した方面委員制度を前身とし、地域住民の福祉向上のための相談、援助活動などを行う非常勤の地方公務員で、児童及び妊産婦を援助する児童委員を兼ねる。3年に一度改選がある。

民生委員・児童委員が関わるケースには虐待や家庭内暴力、少年非行などプライバシーに関わる問題も含まれ、専門的な知識が求められる場合もあるという。谷川准教授は「制度を存続するためには、資格化や報酬制の導入を検討する必要があるかもしれない」と話している。

市民ガイド

▼出張美容「ルイ」からのお知らせ＝新年あけましておめでとうございます。旧年中はお世話になりありがとうございました。本年も何卒よろしくお願い申し上げます◎なお、新年は5日より営業致します。塩屋261の9☎42・9068、☎090・3492・8684

▼格安・オート車検＝軽四級48410円　マーチ59980円　マークⅡ68280円　セルシオ76480円　小貨物～大貨物格安、ブレーキ等点検料含む　洗車・代車・引取納車・オイル交換各千円増、車検切れ車もOK。廃車無料、名義変更等も格安。土日祝日も24時間電話受付。安心車検「オート車検代行」加里屋中洲・白十字西☎45・0733

そろばんは小さい時から習いましょう
赤穂珠算振興会　会員塾へ

▼関西車検センター＝軽四級48410円　ヴィッツ59980円　マークⅡ68180円　クラウン76480円　国家整備士による64項目点検込。洗車・代車・オイル各千円増。修理・アフターサービスも格安☎42・3242

▼JACS赤穂愛車買取センター＝オークションから店頭販売まですべての情報を活かしてできる高額査定。他社とは情報量が違います。出張査定もしています。お気軽にお電話、ご来店ください。☎43・3939

▼車の廃車無料＝鉄や部品のリサイクルにより廃車無料。自税月割返金や書類手続、出張も無料◎車種により買取もOK。廃車専門店「あんこ～る赤穂店」塩屋郵便局北☎0120・396・796

▼着付承ります＝冠婚葬祭その他すべてのきもの着付けをお手伝い致します。佳日は重なりますのでお早めにご予約くださいますようお願いします。「佐井」☎43・8463、「有吉」☎080・9160・2843

▼介護保険による住宅改修・耐震補強＝申請手続き、工事、アドバイス致します。お気軽にお電話ください。〝迅速・確実・丁寧〟に、あなたの夢をかたちにします。「㈱中道工務店」若草町☎42・5077

▼「MUSIC LIFE with ele・colle」＝明けましておめでとうございます。本年は移転リニューアルオープン1周年を迎えます。今年もみなさんに素敵なギターと雑貨たち、手作りプリンなどをお届け致します。年始は5日(木)より営業。雑貨の福袋をご用意してお待ちしております。最新情報はFBで更新中。上仮屋南17の1☎56・5373

▼新年明けましておめでとうございます＝2日より通常通り営業させていただきます。お正月には、ピッツァを皆様でお楽しみください。朝11時半から14時まで、17時から20時までテイクアウトピッツァご予約可能です。メニューは、さくらぐみホームページをご覧ください。「さくらぐみ」御崎☎42・3545

▼新年明けましておめでとうございます＝初売りは2日AM10時～PM5時営業。2日のみ、たい焼、クロワッサンたい焼の他、たこ焼、いか焼も販売。3日より通常営業。「大阪屋赤穂駅前店」☎080・1908・0016

▼あけましておめでとうございます＝今年もよろしくお願い致します。元旦より営業◎1日～3日、先着20名様限りアップルパイ、イチゴタルトを108円に。(営)10～18時。「ラ・セーヌ洋菓子店」駅前☎42・2296

▼「MUSIC LIFE with ele・colle」＝1月17日(火)10時～11時。WHO(世界保健機構)に基づいて姿勢をお伝えし、もっと元気にもっとキレイになれるコツを姿勢専科で、姿勢科学士・姿勢調整師がお話します。姿勢科学は大学教育です。料金500円(定員5名)。上仮屋南17の1☎22・1069(岡本)

▼「あそぶ・ど・工房」冬物売り尽くしバーゲン＝皆様のお越しをお待ちしております〈日時〉7日(土)～11日(水)AM10時～PM4時〈場所〉加里屋108の20(新町公園南西)。☎43・4013

▼新年明けましておめでとうございます＝本年も心より皆様のお越しをお待ち申し上げております。年会のご予約承っております。古民家　一軒家RESTAURANT BAR「まる屋」加里屋94の12☎43・7191

催し

▼久保和子「手描き友禅染め」展開催＝1月9日(月)～2月2日(木)10時～16時(ただし、金土日は定休日)。「高瀬舟」坂越公民館隣☎48・7122

▼お正月子どもわくわくフェスタ＝1月2日(月)・3日(火)・4日(水)の3日間○10時から甘酒のふるまい(先着100名様)○正午からお菓子まき大会(お子様限定)○14時から餅まき大会。「赤穂海浜公園タテホわくわくランド」御崎☎45・0800

▼お正月の民具展＝1月5日(木)～22日(日)9～17時(入館は16時半まで)、水曜休館。大人100円、小・中学生50円。「赤穂市立民俗資料館」☎42・1361

▼和凧作り・凧あげ大会＝1月8日(日)、御崎の赤穂海浜公園。10～12時に和凧作り教室(参加材料費400円)。13～15時に凧あげ大会、豚汁無料サービス、先着100人にキャラクターカイトプレゼント。雨天の場合は和凧作り教室のみ実施。☎080・1404・3602(西濱)

お知らせ

▼創業・経営など相談会＝1月17日(火)、商工会館で午後1時～4時。金融(事業資金)、パソコン、創業・経営について相談に応じます。「赤穂商工会議所中小企業相談所」☎43・2727

カルチャー

▼災害ボランティア養成講座＝1月14日(土)、総合福祉会館で午前10時～正午。受講無料。災害ボランティア活動に関心のある方20人を募集します。申込み締切は1月6日。「赤穂市社会福祉協議会」☎42・1397

求人

▼有年地区の配達さんを募集しています＝配達手数料は月7万円程(内容によって多少変わります)。有年にお住まいの方、大大歓迎致します○木津・目坂の配達も募集中です。配達手数料は8万円です。木津だけ、目坂だけでもOKです。ご相談ください。「神戸新聞赤穂専売所」加里屋☎43・5700

▼割烹旅館「鹿久居荘」正社員・バイト募集＝接客、フロント、洗い場、朝食係。6時半～10時、9～15時、18～22時、11～21時等のシフト制。1日4時間程度でもOK。17～55歳の長期可能な方、土日祝のみも歓迎。時給819～900円。時間は面談の上応相談。未経験者可。☎42・1130(赤穂店)、☎0869・72・0345(日生店)

▼集金員募集＝25日から月初めにかけてのお仕事です。月約2万円(件数により異なる)。お気軽にお問合せください。「読売新聞YC赤穂」海浜町☎42・2253

▼洗い場急募します＝時給830円から。平日11時から15時まで。「さくらぐみ」御崎2の1☎42・3545

▼美容に興味のあるスタッフ募集＝未経験者大歓迎。9～19時。時給950円～1100円。時間外手当て・交通費あり○正社員／基本給15万円～＋業績給。「オレンヂジュース赤穂店」城西町☎46・3032

不動産

▼あけましておめでとうございます＝創備の不動産情報【中古住宅】○塩屋5DK(南向、三面道路、庭付)1200万円(仲介)○尾崎5SDK(角地、庭付)1180万円(仲介)【売土地】○宮前町50坪1150万円、建築条件なし(売主)○宮前町63坪1050万円(仲介)。兵庫県知事(6)55074号「㈱創備」元町☎45・0369〈HP〉http://soubi-akou.com

ペット

▼行方不明の「オカメインコ」捜しています＝12月21日に尾崎からいなくなりました。頭が黄色くオレンジ色のほっぺです。☎090・5880・4703

休日急患診療医

▽1日＝シオヤ外科胃腸科医院(新田56の1)☎43・4712▽2日＝澤田医院(坂越191)☎48・8149▽3日＝きっかわ整形外科(尾崎3154の65)☎43・1811▽8日＝堀クリニック(加里屋290の10)☎43・6066▽9日＝黒田医院(元沖町51)☎43・5210

プラット赤穂 シネマ　TEL 45-0258
12/31(土)～1/6(金)

妖怪ウォッチ	ローグ・ワン【2D 吹替】	海賊とよばれた男	仮面ライダー	君の名は。
★8:50	★9:05	★9:25		
11:40	12:10		10:50	
13:45		12:40	14:45	
	15:45	15:25		16:35
♥18:45	♥18:20	♥18:10		

近日上映作品
2017年1月7日(土)より公開
映画 聲の形
ご注意ください
12/31(土・大晦日)は♥印、1/1(日・元日)は★印の時間の上映はありません。

妙典寺で三が日恒例 平和な一年願い水行 年中安泰・商売繁盛も

参詣者の年中安泰、商売繁盛などを願って修法師が冷水をかぶる初詣祈祷会が1月1日（日・祝）から3日（火）まで大津の啓運山妙典寺（井本学明住職）で行われる。

法華経本山での修行を積んだ者だけに許される荒行。境内で水盤の水を繰り返し全身にかけながら祈祷する。先代住職が始めて以来、同寺の正月恒例行事となっている。

水行は元旦午前0時を皮切りに3日間で計13回行う。井本住職は「新しい年が事故なく、運が開ける一年になることを願いたい」と話している。

☎43・9305。水行は次の時間に行われる。▽1日＝午前0時、3時、6時、9時、正午、午後3時▽2日＝午前6時、9時、正午、午後3時▽3日＝午前6時、9時、正午（写真は妙典寺で正月恒例の水行）

赤穂御崎で ガーデンウエディング♥ 桃井ミュージアム

近畿広報紙コンクール「社協だより」奨励賞 丁寧に時間かけて取材

公共機関が発行した広報紙の出来映えを競う「第29回近畿市町村広報紙コンクール」（毎日新聞社など主催）で、赤穂市社会福祉協議会の「あこう社協だより」が奨励賞を受賞した。

「あこう社協だより」はA4判8㌻または12㌻で月刊。市広報に折り込んで市民に配布されている。受賞したのは、今年満100歳のお年寄り一人一人をインタビュー記事と写真で紹介した9月号。人生の思い出や長寿の秘訣などのエピソードと生き生きした表情が紙面に並び、「丁寧に時間をかけて取材した印象で労作」などと審査講評で評価された。

「できるだけリラックスして取材に応えてもらえるように心掛けました」と編集担当の荒尾慎平さん(27)。耳が聞こえにくい人にもわかりやすいように質問を紙に大きな字で書いて見せるなど配慮したという。

同コンクールには行政、議会など68団体が応募。赤穂市社協は昨年に続いて2度目の応募で初受賞となった。荒尾さんは「これからも読んだ方に、ほっとしてもらえるような紙面づくりを目指したいです」と受賞を励みにしている。（写真は近畿市町村広報紙コンクールで奨励賞を受賞した「あこう社協だより」と編集担当の荒尾慎平さん）

▼…大河ドラマ化要望へ市長も連判＝「忠臣蔵」の大河ドラマ化をNHKに要望する取り組みの一環として赤穂市が署名の協力を呼び掛けているのを受け、市民有志の「忠臣蔵ウイーク実行委員会（山下博実行委員長）は12月26日、署名約900筆を市に提出した。

同実行委と青年会議所が協力し、12月8日から14日までの忠臣蔵ウイーク期間中に市民や観光客に署名を呼び掛けた。署名は連判状をイメージして巻物に筆書き。明石元秀市長も実行委の求めに応じて署名し、拇印を押した。

赤穂市は義士親善友好都市交流会議（忠臣蔵サミット）に加盟する全国30自治体にも署名の協力を呼び掛けており、次回のサミットで集約する予定。明石市長は「義士ゆかりの自治体からも賛同が集まっている。積極的に要望していきたい」と話した。（写真は「忠臣蔵」の大河ドラマ化要望へ署名連判した明石元秀市長）

【同窓会だより】

赤穂中学校2001年卒業生同窓会
（平成28年8月13日、赤穂ロイヤルホテル）

保健センター1月度の行事

※時間表記のないものは、いずれも13時半〜14時半に実施。

▽6日（金）・24日（火）＝健康相談（9時〜11時）▽11日（水）＝3歳児健診※平成25年7月生▽12日（木）＝ベビーレッスン（13時〜13時半）▽18日（水）＝2歳児歯科健診※平成26年5・6月生▽25日（水）＝1歳6カ月児健診※平成27年6月生

日本珠算連盟 第118回段位認定試験昇段者

（珠算の部）▽初段＝佐藤悠稀（県立大附属中2）▽準初段＝竹田早希（相生産業高1）久保彰広（赤穂中2）三村啓斗（赤穂小6）馬場日向香（尾崎小6）（暗算の部）▽3段＝村上ころ（山野里小6）村上くらら（山野里小5）▽準2段＝馬場日向香（尾崎小6）▽準初段＝新屋知生（赤穂小6）

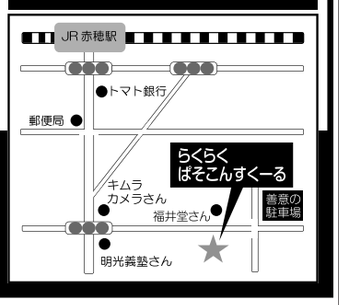
兵庫県警逮捕術大会で赤穂署が5年ぶりV
稽古重ねてチーム団結

兵庫県警の平成28年度逮捕術大会で、赤穂署がD組（署員数100人以下）で平成23年度以来となる4度目の優勝を飾り、5年ぶりに優勝旗を奪還した。

逮捕術は、相手に対するダメージを必要最小限にとどめながら、安全に制圧するために編み出された格闘術。大会は県下各署を規模に応じて5部に分けて開催された。

15署がトーナメントを戦ったD組で、赤穂署は4連覇中の南あわじ署と決勝で対戦。前回大会の決勝では接戦の末に惜敗しており、今回も大将戦を終えて2－2で並んだが、ポイントで1点のリードを守り切り、雪辱した。

同署では技量向上を目指して2年前に署員有志が「逮捕術クラブ」を発足。週2回、勤務終了後に集まり稽古を重ねてきた。選手兼コーチの上村卓二警部補＝坂越駅前駐在所＝は「日頃の稽古で培った団結力が優勝につながった」と勝因を分析。監督の西野浩文・刑事課長も「チームワークの勝利。この優勝で署全体の士気も高まった」と選手たちの健闘を称えた。**（写真は県警逮捕術大会で5年ぶり4度目の優勝を飾った赤穂署チーム）**



兵庫県スポ少剣道大会
赤穂勢2剣士が優勝

第26回兵庫県スポーツ少年団剣道競技大会（12月4日、兵庫県立武道館）の個人戦で、赤穂市スポーツ少年団の2選手が優勝した。

小学2年生以下の部では西角悠君＝尾崎小2年＝が優勝。中学生女子の部は西奥間琴美さん＝赤穂東2年＝が制した。**（写真は西奥間琴美さんと西角悠君＝赤穂市スポーツ少年団提供）**

御崎メガソーラー問題
告訴トラブル事業者が謝罪

御崎のメガソーラー建設をめぐり、事業者と地元自治会役員との間で生じていたトラブルについて、自治会役員は事業者からの謝罪を受け入れ、このほど和解した。

自治会役員とトラブルになっていたのは、本事業の許可申請者である京電（京都市西京区）。平成27年11月に自治会役員らが工事を妨害したとして、警察に告訴していた。

同社の社長ら幹部2人は12月23日に赤穂市役所に来庁。明石元秀市長、家入時治議長の立ち合いで亀井義明・御崎地区自治会連合会長と面会し、文書で謝罪した。

文書によると、「長期にわたり精神的苦痛を負わせましたことを、重ねて深くお詫び申し上げます」などと謝罪。「今後、自治会様のご要望もよく聞いて工事を行うよう、当事業を継続する事業者様へ伝えます」とプロジェクトの事業主体を別の企業に引き継ぐ意向を示した。

関係者の話では、下請け業者としてプロジェクトに参加している九電工が京電に代わって事実上の事業主体となる見通し。草木が除去されて裸地となった建設予定地は雨で地面が削られて亀裂が生じ、住民の不安が高まっており、亀井会長は「どこが事業者になろうとも、一日も早い安全対策へ向けて早急に事業計画を説明するよう求めていく」と話している。

赤穂民報社主催
第26回習字紙上展
1月30日まで作品募集

幼少期の正しい日本語書写習得を目的に「第26回赤穂民報習字紙上展」を開催します。出品規定は次のとおりです。奮ってご応募下さい。

▼締め切り＝平成29年1月30日(月)必着▼応募方法＝①半紙（天地35㌢以内×左右25㌢以内）を使用②作品には氏名のみを記入する③出品票に必要事項を明記し、作品裏面の右下隅にはみ出さないように貼り付ける（コピーして使用するか、裏写りしないように半紙と出品表の間に白紙をはさんで下さい）④応募は赤穂市、相生市、上郡町、日生町在住の小学校児童と幼児に限る⑤出品は1人1点に限る⑥出品規定に違反するものは審査しない⑦作品は返却しない▼出品料＝無料▼審査＝本紙が委嘱する諸先生▼褒賞＝各部ごとに特選3点、秀作3点と努力賞を審査。特選、秀作に賞状とメダルを授与（送付はしない）▼作品発表＝審査後、赤穂民報紙上で入賞作品を発表（努力賞は氏名と学校名のみ）。第25回特選・秀作入賞者は無鑑査として氏名、学校名を掲載します。なお、掲載日は未定です▼問合せ先＝赤穂民報習字紙上展事務局（〒678・0239、赤穂市加里屋39の1、大島靖月書道教室）☎43・5505、または☎080・5327・6249（電話での問合せは午後4時～6時に限る）▼応募作品受付＝事務局の他、次の書道教室でも受け付ける。▽山本蘭逕（塩屋2178、☎43・4384）▽三木友子（北野中397の19、☎43・8724）▽野勢白蘆（有年原540の2、☎49・3429）**（写真は入賞者に贈られるメダル）**

〈課題〉
【幼児】「き」
【小学1年】「わざ」
【同2年】「五りん」
【同3年】「日本」
【同4年】「水泳」
【同5年】「東京」
【同6年】「競技」

学校名（学年）		氏名（ふりがな）	住所	保護者名
	（　年）		〒	
電話	（　　）			

※出品表に記載された個人情報は、本展の目的以外に使用することはありません。

▼…航空隊と合同で山岳救助訓練

登山者遭難を想定した山岳救出救助訓練が12月22日、坂越の宝珠山であり、赤穂市消防本部と兵庫県消防防災航空隊が合同で情報伝達と救助活動を訓練した。

「ハイキング中の30代男性が登山道から滑落し、足の骨を折っている」との想定で市消防本部22人、航空隊6人が参加。実践的な訓練とするため、隊員に細かな遭難場所を明かさずに実施した。

隊員らは二手に分かれて別々のルートで入山。要救助者の携帯電話から出る電波で確認した位置情報を元に捜索し、急斜面でうずくまっていた男性を発見。安全な場所まで担架などを使って移動させ、空中で待機する航空隊の救助ヘリに吊り上げて収容した。

市消防本部では救助で使用する資機材の選択や取り扱いなどを検証する検討部会を平成27年度に発足。救助技術の向上を図っているという。

救助小隊長として現場指揮した廣井紀吉・救助担当第1係長(43)は「各部隊と指揮本部でスムーズに情報伝達できた。より安全に救助するための現場での判断力を磨くことが今後の課題」と総括した。

（写真は実践的に行われた山岳救助訓練）